

日本女子大学との「アジア短期研修に関する協定書」（大学間）の締結について

2014年12月、本学は日本女子大学との間に「アジア短期研修に関する協定書」（大学間協定）を締結し、本年4月1日より発効いたしました。本協定書に基づき、今夏より学習院大学と日本女子大学が共同で運営する夏期アジア短期研修を実施します。本学では2011年度より「グローバル・キャンパス・アジア」プログラムを開始し、2013年度には学習院女子大学が参加し、2015年度からは日本女子大学が参加することになります。「グローバル・キャンパス・アジア」プログラムは中国・上海・復旦大学、中国・西安・陝西師範大学、中国・北京・北京郵電大学、台湾・台北・東呉大学、韓国・大邱・慶北大学校の5つのコースで同時に語学研修と課題探求型現地研修（海外アクティブ・ラーニング）研修をおこなうユニークなプログラムです。これまでに150名以上の学生がこのプログラムに参加しました。これらのコースのうち、日本女子大学とは中国・台湾の4コースについて共同でプログラムの運営・実施をいたします。本プログラムの授業化・単位化も各大学ではかられ、学習院大学では「海外フィールド研修（東アジア研究）」の対象プログラムになっており、日本女子大学でも中国語の単位として認められます。

複数の大学が協力して、短期研修の派遣先を融通する試みは珍しく、日本学生支援機構の海外留学支援制度（短期派遣）奨学金に学習院大学・学習院女子大学・日本女子大学の3大学によるコンソーシアム形式のプログラムとしても採択されました。このような協力は学習院大学国際研究教育機構・村松弘一教授、学習院女子大学国際文化交流学部・金野純准教授、日本女子大学文学部史学科・山下将司准教授の中国史研究者ネットワークが軸となって実現しました。今後も、三大学によるアジア短期研修の共同運営の試みがさらに他の大学にも波及することになればと思っています。

学習院大学

副学長・国際研究教育機構 機構長

荒川 一郎

プログラム担当部署：学習院大学国際研究教育機構

お問い合わせ先：〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1

学習院大学国際研究教育機構（東1号館7階702室）

Tel.03-5992-1248 FAX：03-5992-1259

E-mail: georeoff@gakushuin.ac.jp

URL:<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/geore/index.html>

学習院大学・日本女子大学のアジア短期研修に関する協定書

学習院大学および日本女子大学は、東アジアで活躍できる人材の育成にかかわる国際教育プログラムを一層充実させ、学生の異文化理解および学修機会の拡大を共に図ることを目的として、以下の内容でアジア短期研修に関する協定を締結する。

1. 両大学のアジア短期研修の派遣に関して定める。
2. 実施に必要な具体的事項については、覚書等をもって別に定める。
3. 本協定は両大学の署名により2015（平成27）年4月1日より発効する。
4. 本協定は発効日より3年を経過した日を含む年度末まで有効とし、両大学のいずれかから、有効期限6ヶ月前までに改廃に関する申し出が無い場合は、自動的に有効期限が3年間延長されるものとする。
5. この協定に疑義が生じたときには、改めて協議する。
6. この協定書は2通作成し、各大学は1通を所持する。

学習院大学長

日本女子大学学長

井上 寿一

佐藤 和人

2014年12月16日

2014年12月11日

(平成26年12月16日)

(平成26年12月11日)